

肉用子牛の平均売買価格について（令和2年度第1四半期）

- 1 肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づく肉用子牛生産者補給金制度の令和2年度第1四半期の平均売買価格が、品種区分ごとに次のとおりとなった（7月22日付の官報で告示）。

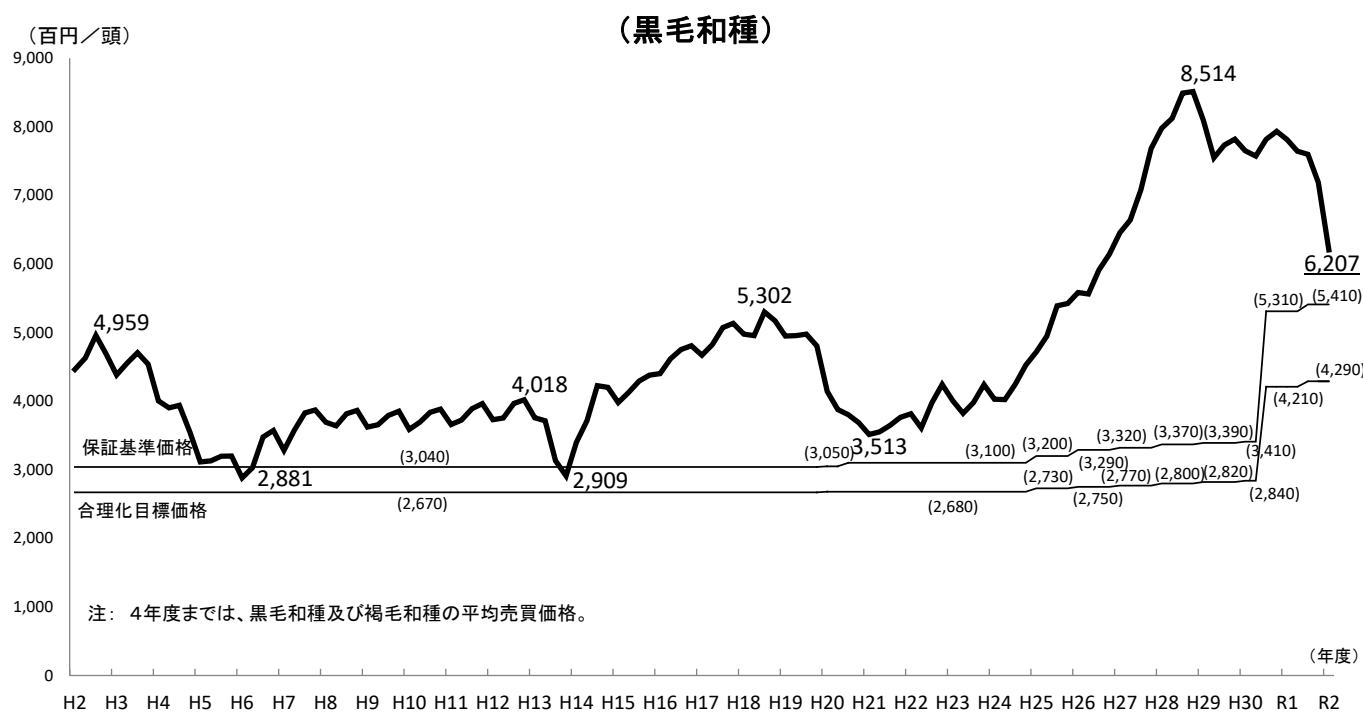
（単位：円／頭）

		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合理化目標価格		429,000	395,000	253,000	110,000	216,000
2年度 第1四半期	平均売買価格	620,700	557,500	—	238,200	340,500
	補給金単価	—	—	—	—	—

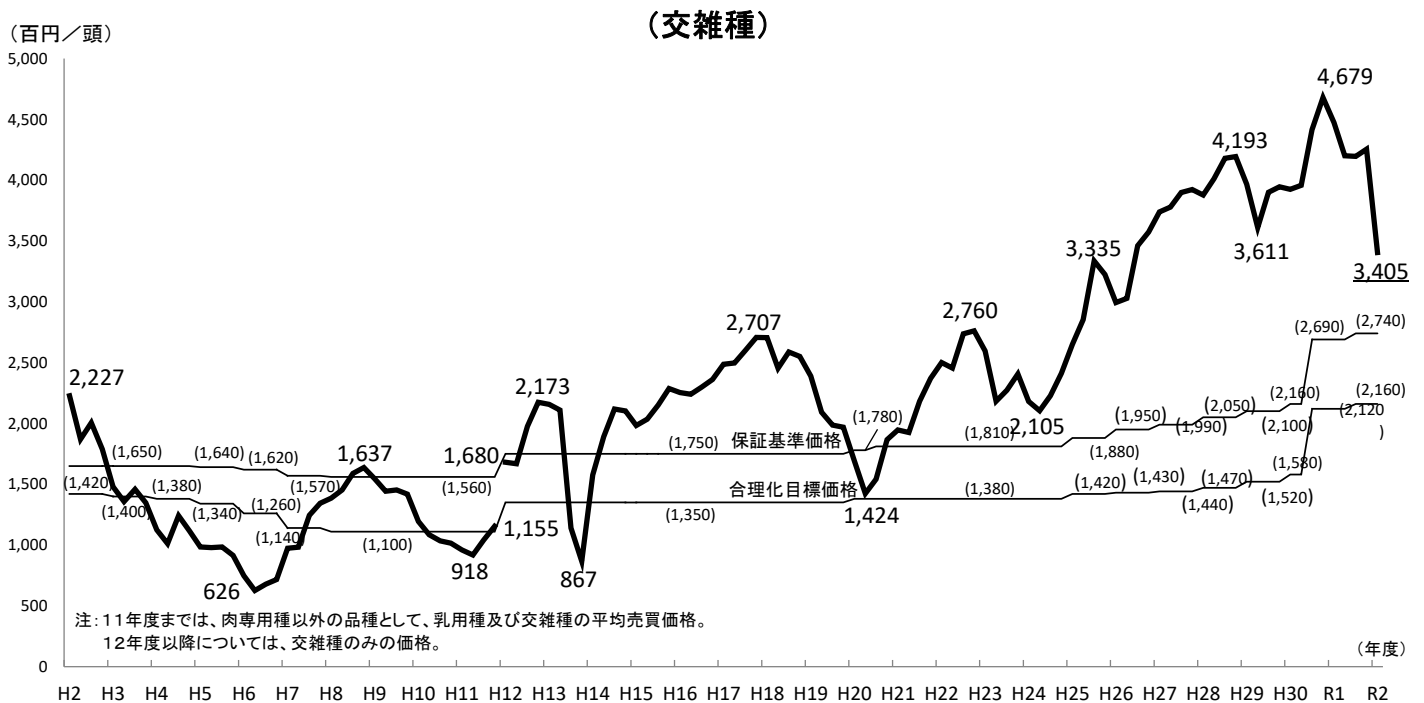
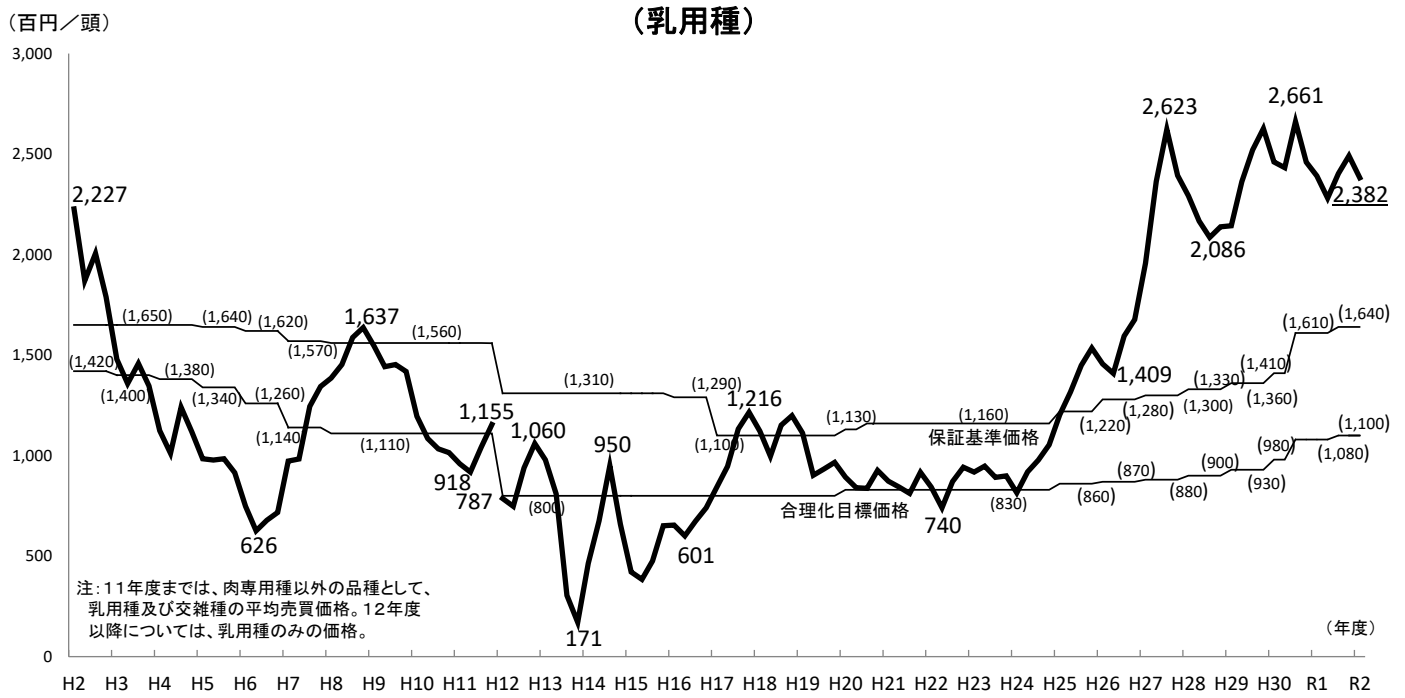
※「その他の肉専用種」（日本短角種等）については、今年度より算定期間を1年（4月～3月）とした。

- 2 令和2年度第1四半期においては、全ての品種について、平均売買価格が保証基準価格を下回らなかったことから、生産者補給金は交付されないこととなった。

肉用子牛の平均売買価格の推移(1)



肉用子牛の平均売買価格の推移(2)



(参考)

平成29～令和2年度補給金単価(単位:円/頭)

品種	区分	H29年度				H30年度				R1年度				R2年度
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
黒毛和種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援交付金	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
褐毛和種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援交付金	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
その他の肉専用種	補給金	0	0	0	0	0	16,000	0	0	33,200	56,600	25,900	75,190	-
	支援交付金	0	53,600	46,300	36,000	0	58,500	0	-	-	-	-	-	-
乳用種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交雑種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「補給金」は肉用子牛生産者補給金単価、「支援交付金」は肉用牛繁殖経営支援事業(平成30年12月をもって廃止)の交付金単価